

こい【此れ 此奴】 《京・有明・牛深》〈れ→い転音〉
 こいか【濃い】 **deap** 色の度が強い 密度が濃い
 こいが こいつが こやつが これが 此奴が (卑語)
 ごいっとおきる がぼっと起きる 急に起き上る
 こいどり〈肥取り〉 藁製の運搬用器 畚 **basket**
 こいふう こういうふう こんな具合 こんな調子 状態
 こいもん《茶北》こるもん【香り物】 香の物 香こ 沢庵
 こいわずりゃー こいわずれー【恋患い】 恋い慕う心の病
 こいゑー こいゑゃー【子祝】 誕生祝い ②子どもの祝い
 こー 子供 児童 童子 **child** (短音長呼)
 ごう 古語【業】《梵語》 この世で受ける前世の報い 悪業
 コウカ コウカソウ【合歡の木】 マメ科落葉高木
 こうかるうて こうかるて 子どもを背負って
 ごうぎなもん【豪気】 豪快な気性だ
こうくる こうける 餓える 飢える 欲しがる
 こうくん な 餓えるな 欲しがるな 物欲し気にするな
 こうこうこう〈子孝行〉 子煩悩 我が子を必要以上に可愛がること
 こうごうしか【神々しい】 尊い 厳か
 こうこうもん〈孝行者〉 親を敬い尽くす子 「親孝行」
 こうさこう こうさこ 落雁 (和菓子)
 こうじゃ こじゃー こんぼどい 来なさいよ
 こうしゃか 古語【巧者】 利口者だ 賢い 気が利いている
 こうしゃく 古語【講 釈】 ことばの意味を解く ②屁理屈
 こうしゃくいう【講 釈師】 屁理屈を言う
 こうじゃこて 来ないことには 必ず来るよ 必ず行きますよ
 こうじゃにゃ こうじゃね 来るべきだ 来ないことには
 こうじゃま こうじゃどい こじゃま 来るべきだ 来るはずだ
 こうしゅ こうしゅう こしゅう【胡椒】 唐辛子 **pepper**
 ごうじゅる ごじる【ご汁】 豆汁 大豆を磨り潰したもの
 こうしょうか こうしょか【高尚】 高級品 ②地味 **plain**
 ごうじょうもん【強情者】 意地っ張り 我を通す いこじ
 こうしんさま【庚申様】 青面金剛 (民間信仰)
 こうしんまち【庚申待ち】 青面金剛を祀る講仲間の行事
 こうじんさま【荒神】 三宝荒神 竈荒神 火の神 屋敷神
 こうず こずう【小僧】 若い僧侶
 こーず 梟 (鳴き声からか?)
 こうせん 古語【口銭 貢銭】 **commission** 手数料 仲介料《京》

こうた【買った】《京》〔か〕の転音
 こうた【飼った】飼育した〔か〕の転音
 こうだ【嘸んだ】^{くわ}銜えた〔か〕の転音
 こうだ 畦畔^{けいはん} 畔^{あぜ} 田畑の境界
 こうだいか【広大】 広く大きい 立派 偉い 賢い《苓北》
 こうたいや こうたつか こうたつか 買ったのか
 こうたか こうたきゃー こうたけー 買ったか
 こうだか こうだきゃー こうだけー 嘸んだか 食べたか
 こうたろ こうつろ 買っただらう
 こうちくる こうっくる こうてくる【買って来る】《京》
 こうちくるる こうっくるる こうてくるる 買ってやる
 こうちけー こうっけ こうてけ 買って来い
 ごうちゃ ごちゃ ごてー 古語【五体】 胴体・両手・両足 ②背中
 こうちゃくせん【膠着】 膠着しない 進展がない 変化がない
 こうっくだっせ こうっくれ こうてくだっせ 買って下さい
 こうておく こうとく こうとる 買っておく
 こうておけ こうとけ 買っておきなさい
 こうでにゃ こうでん こんでん 来ないで
 こうでひんのめ 嘸んで飲み込め
 こうてまする【買うて座する】^ま買って差し上げる 《下浦 栖本》
こうとか 古語【公道】地味 **plain** 質素だ ②身持ちがよい
 こうとる 飼育している 養っている
 こうどる 嘸んで^{ガウチ}いる ②食べている
 ごうな 古語【寄生虫】 郷無し 宿借り
 ごうなもん 古語【業】 前世の報いをこの世で受ける
 こうね こね〈高根〉 山の尾根 ②馬の背骨
 こうばしか 古語【香ばし】^{かう}香ばしい 香りが良い 芳しい
 こうばっつく こうばる こびり付く 乾いて固まる
 ごうびき〈合引〉 男女の労賃格差をつけて分引きすること
 コーヒー 《オランダ語》**coffee** 珈琲 《フ》**café**
ゴーヘイ **go ahead** 前進! (船舶用語) **advance**
 こーまか こまか こまんか こまんちょか【細い】 小さい
 こーもち こもち〈子持ち〉 産婦 子持 子を生んだ女性
 こーもつ 子を産む 出産する ②子を養育する
 こーもちぢから こーもつぢから お産の頑張り 力み
 こうやくにん【公役人】 地区の世話係 ②当番
 ごーら ごら 頭 **head**
 こうろ【古老】 **old man** 老巧 年期が経つ ②熟達する
 こうろ【香炉】 線香立て 《日ボ》
 こうろひいとる【巧老】 年期が入っている 老練 熟達 **mastery**

こーんせわ 子供の世話 子供の心配ごと
 こえたご こえたんご【肥担桶】 人糞肥料運搬用桶《京》
 こえだめ【肥溜】 人糞を溜めて肥料にする野壺
 こえバひねる〈肥を捻る〉 肥料を施す 施肥する
 こえふくれしとる 肥って裕福(脹れ)にしている
 こえん 肥えない 太らない
 ごおんほうじ【御恩報じ】 人から受けた恩情や親切に報いる
 こがい こがん こぎゃん こげん こんなに
 こがささ こがはざ これほどの時間 こんな時間
こがしこ こぎゃしこ こげしこ こしこ これだけ
 こがしこんこつ こぎゃしこんこつ こんなに沢山に
 こかす 近世語【こかす】 倒す ②落とす ③だます《京》
 こがす 古語【扱ぐ】 根から掘り起こす 根扱ぐ
 こがながさ こんながさ これだけの長さ
 こがにゃ こぎゃにゃ こげにゃ こんなには これ程には
 こがるる こがれる こぐる 古語【焦がる】焦げる《日ポ》
 こがれきゃーた こがれけーた こげーた 焦がした
 こがれくさか こがれくしゃー 焦げ臭い
 こがん こぎゃん こげな こげん こんな こんなにも
 こがんして こぎゃんして こげんして このようにして
 こがんた こぎゃんた こげんた こんな物は
 こがんで こぎゃんで こげんで こんな物に こんな者に
 こがんと こぎゃんと こげんと こんな物
 こがんととき こぎゃんととき こげんととき こんな時
 こがんとこれ こぎゃんとこれ こげんとこれ こんな所に
 こがんとぼ こぎゃんとぼ こげんとぼ こんな物を
 こがんにゃ こぎゃんにゃ こげんにゃ こんなには
 こがんも こぎゃんも こげんも こんなにも
 こがんやって こぎゃんやって こげんやって こうして
 ごき ごきい 古語【御器】 木椀^{けな} 食器
 こきおろす 引きずりおろす ②貶す 悪口を言う《京》
 こぎたなか こぎたにゃー こぎたねー 薄汚い
 こぎつかう【扱き使う】 酷使する
 こぎみんよか〈小気味よい〉 してやったり いい気味
 こきゃーた こけーた 落とした
 こぎゃーた こげーた 焦がした 焼けて黒くなった
 こぎゃしこだ こげしこだ (僅か)これ位は
 こぎる 古語【小切る】 魚を料理する ②値切る《京》
 こぎれーか 身なりが清潔 奇麗で衛生的
 …こく【放く】 放る 放つ [言う する]の卑語 「嘘こく」《京》

こぐ【漕ぐ】row 道具を操って動かす ②穀物を脱穀する
 「居眠り漕ぐ・自転車漕ぐ・稲漕ぐ」
 こくい 落ちる fall 転ぶ 《牛深》
 ごくうさま ごつくさま 古語【御供】神仏への供物 仏飯
 ごくさいじき 古語【極彩色】華やかな彩り
 こくせんや はしゃぎ回ること《有明》
 こくだち 古語【穀断ち】穀類を食べないで願を掛ける
 ごくつぶし【穀潰し】役立たず 働かないで食べる人 破綻
 ごくどう ごくどもん【極道】放蕩者 rake 《京》
 ごくもつ【御供物】神仏への供え物
 こくら【祠】神を祀る石の祠 屍櫃
 こくる 近世語【転ける】倒ける 転倒する 落ちる fall
 こぐる 古語【扱ぐ】root up 根から抜ける 根扱ぐ
 こぐる 古語【潜る】物の下を抜けて通る ②もぐる《京》
 こぐる こげつく【焦げる】焦げ付く
 ごくろうな 無駄骨 無駄な労力
 こけ こけー ここさね ここさん 此処へ 此処に 此処まで
 こけーけー こけけ ここさんけ こっちゃんけ ここに來い
 こけーおれ こけおれ ここに居なさい
 こげくさか こげくしゃー【焦げ臭い】
 こけーじゃ こけじゃ ここじゃ ここにや 此処では
 こけざる【こけ猿】痩せこけて年老いた猿
 こけた 近世語【転けた】転倒した 落ちた《京》
 こげちーた【焦げた】熱で焼けて黒くなる
 こげつき【焦付】料理の焦げ ②不良債権
 こけにや ここにや ここには
 こげにや こげんにや こんなには
 こけはちけ ここさんはちけ ここへ來るといいよ
 こけら 古語【柿】屋根材の板 桧の薄板 ②木端《京》
 こけらおとし 古語【柿落し】竣工祝い 落成祝い《京》
 こけん 倒れない 落ちない
 ここいら ここいらへん こころへん この辺 こころ付近
 ここさね ここさん【此処】此処へ 此処に 此処まで
 ここしか 古語【子子し】おっとりして優しい 忠実 誠実
 ここしゅうしとけ 誠実 親切にしておけ
 こごと 古語【小言】不平 苦情
 ここぬか ここのか ここんか 古語【九日】
 こころへん ここんにき この近くに この辺に
 ここりやすか 古語【心安し】心安い
 ここりやっしえー ここりやっしゃー 気安さから

こころづけ【心付け】 酒手 寸志 **tip** 《日ボ》
 こころもち こんころもち【心持ち】 少し ②ほんの少々
 ここんしー この家の人 ②ここにいる人
 ここんと ここにある物 ②この家の所有物
 ござ【莫産】 い草や藁で編んだ敷物
 こさえる《京》 こさゆる【拵える】 作り上げる 装う
 ござかしか 古語【小賢し】 油断ならない 生意気
 こさぎあつむる 掻き集める 手元へ掻き寄せる
 こさぐ こそぐ 古語【刮ぐ】 削りそぐ 削ぎ取る 剥がす
 こさくりくーで こさくりこーで 掻き込んで 急いで食べて
 こさくりこむ 掻き込む 急いで食べる
 こさくりじゃーた こさくりでーた 掻き出した
 ござござ 古語【ござござ船】 ②小物類 ③些細なこと
 こさしえ(せ)ろ こらしえ(せ)ろ 来させなさい
 こさしえ(せ)ん こらしえ(せ)ん 来させない
 ござした 御座いました ありました
 ござす《京》 ござっす ござりやす 古語【御座る】 御座居ます 有ります
 ござすど ござすどが ござすどもん 御在居ましょう
 ござすとん ござすばって 御在居ますが 有りますが
 ござすみゃー ござすめー 御座居ませんでしょう
 ござすりーろ ござっしーろ ござりーろ 御座いますやら
 こさする こらする 来させる ②招く 呼びつける
 こさすんな こらすんな 来させるな ②招くな
 ござっしえ(せ)ん 御座居ません 有りません
 ござっしゅう 御座居ましょう 「よござしゅう」結構です
 ござっしゅうで 御座居ましょうから
 ござっしゅうに 御座いませんでしょう
 ござった お出でになった いらっしやった《京》
 こざねおろし こざんとおし【小核篩】 穀類を篩う網
 ござらん 古語【御座らぬ】 いらっしやらない
 ござりやす 古語【御座あり】 御在居ます 《京》
 ござる 古語【御座る】 いらっしやる おいでになる《京》
 こさん 古語【古参】 **senior** 古くから仕えている人
 こさんかぶ【古参株】 **career** 経験者 ②上級官僚
 こじあくる【袂開ける】 無理にこじて開ける
 こしあん【漉し餡】 小豆を漉して作った餡
 …ごし …如く …したく 「行こうごしなか」行きたくない
 こしい こすか 古語【狡し】 悪賢い するべき事をしないで怠ける
 こじいた 咳をした
 こしいれ 古語【輿入れ】 嫁の輿を入れる 嫁入り

こじえい【小勢】 少人数
 こじえん【小銭】 硬貨 **coin** ②少額のお金
 ごじえんさま 古語【御前】 貴人の敬称 ②真夜中の帰宅者
 こしき 古語【甑】 古式の蒸し器 蒸籠 酒仕込樽《京》
 こしぎんちやく 古語【腰巾着】 上役に従属する人
こじくる こじける《京》 こちくる 凍える かじかむ
 こしこ こりしこ これしこ 僅か これだけ
 こしこんこつ こんなに沢山
 こしたこた一なか 最善を尽くした上はない
 こしつっくわんがす 腰を抜かす
 こしノある 粘り気がある 歯応えがある しこしこしている
 こしゃーで 古語【刮ぐ】 削りそいで 削ぎ取って
 こしゃーで 阿って 媚びへつらって《有明》
 こじゃーこて 来ないことには 必ず来るよ 必ず行きますよ
 こしゃくな こしゃっか 古語【小癩】 生意気な
 こしゃくるる こしゃくれる【小癩れる】 小生意気
 こしゃくれ 生意気な子 おませな子
 ごじゃごじゃ ごちゃごちゃ 複雑に 混雑して 混乱
 こしゅう こしゅ【胡椒】 **pepper** 唐辛子
 こじゅうと【子舅】 夫又は妻の兄姉弟妹《京》
 こじゅくら 成人前の若者 **youth** 《宮地岳》
 ごじゆる ごじる【ご汁】 豆汁 磨り潰した大豆《京》
 ごしょうだいじ 古語【後生大事】 物を大切にくすぐする
 こしょぐる こそぐる こちょぐる 古語【擦る】 擦る
 こしよわいか こそわいか 古語【こそばゆし】 擦ったい
 こじらかす 拗らせる 拗らす 病気を長引かせる ②解決を遅らせる
 こしらゆる 古語【拵へる】 調理する ②支度 準備する
 こじる【挟る】 重い物を動かすときテコで捻る
 こじるる 拗れる 病気が長引く ②解決が遅れる
 ごじん 古語【御仁】 お人 お方
 こじんまり 小さくまとまっている《京》
 こすい こすか 古語【狡し】 狡い **cunning** 悪賢い
 こずう【小僧】 若い僧侶 僧侶の弟子
 こずうどく こずどく 小積で置く
 こずく 咳く 咳をする 咳払いする
 ごすごす ごすと ずんずん どんどん 見る間に
 こすたくりん 古語【狡し】 狡い人 悪賢い人
ゴスタン **go a-stern** ※艫 **stern** 後進 **back**
 こすったくる こすつつらかす 矢鱈に擦る 擦る **rub**
 ごすと 急に **sudden** 不意に 突然 俄に 出し抜ける

こずむ【小積む】 積上げる 重ねて積む 上に載せる 《日ポ》
 こずらにつか こずらんにつか 可愛げがない
 こせいで こしゃいで 残らず掻き取って 掻き集めて
 こぜい【小勢】 少人数
 こぜからしか こぜわらしか 煩わしい **troublesome** 面倒だ
 こせこせ せかせか 忙しく落ち着かない 《京》
 こせつく 動き回る まめに働く ②うろつく 《京》
 こぜまち【小畝町】 面積の狭い田畑の一区画 一畝未満の田
 こぜん【小銭】 硬貨 **coin** ②少額のお金
 ごぜんさま 古語【御前】 貴人の敬称 ②真夜中の帰宅者
 ごぞうろっぷ【五臓】 (心臓 肝臓 肺臓 脾臓 腎臓)
 【六腑】 (大腸 小腸 胆嚢 胃 三焦 膀胱)
 こそぐりノき こちょぐりノき 百日紅 ミソハギ科の落葉
 こそくる 改修する 修理する 修繕する 繕う 直す
こそぐる こちょぐる 古語【こそぐ 擽る】 **gag** 擽る 《京》
 こそこそ〔擬態音〕 こっそり 気づかれないように ②小さい物音
 ごそごそ〔擬態音〕 物音 ②這う
 …こそすれ… 「呉れこそすれ貰うちゃおらん」
 こぞって 古語【挙る】 揃って 皆が集まって
 こそっと こっそりと 静かに 内密に
 ごそっと ごっそり 全部一度に 《京》
 こそばい 《日ポ・京》 こそわいか 古語【こそばゆし】 擽ったい
 こそばいしゃ こそわいしゃ 擽ったさに 擽ったくて
 …こたあ …事は 「したこたあなか」
 …ごたー …ごつ …ごて …ごと …ごん …如くは
 …ごたい …如くある …のようだ
 …ごたいけん …如くあるから …のようだから 《苓北》
 こたう 古語【堪ふ】 耐える 我慢する ②体に無理がゆく
 こたえた 体に強く感じた ②心に響いた
 こたえん 応えない 骨身にしみない 心に響かない
 ごたく 古語【御託宣】 勿体ぶる くどい 《京》
 ごたくならぶる〈御託並べる〉 くどく言う しつこく言う
 ごたごた もめ事 **trouble** 紛争 いざこざ どさくさ 《京》
 ごたち一とる 面倒な事が起こっている もめている
 …ごたった …の様であった 「屁のごたった」
 …ごたっど ごたっどが …の様でしょう 「夢ンごたっど」
 …ごたなか こたごつ ごて ごん …の様ではない
 こだむる〈木矯める〉 木の枝などを切り揃える
 こたゆる【応える】 返答する 応じる ②身にしみて感じる
 こたゆる【堪える】 耐える 我慢する ②体に無理がゆく

…ごたる 古語【如し】 如くある …の様だ ②…したい

…ごたるふう …風 …の様な具合 …に似た …らしい

ごたろーもん ごたろもん したいでしょう

こたわん 身に応えない 身に染みない 効能がない

こち こちかぜ 《京》 古語【東風】 **east wind**

こちくる 凍える かじかむ

こちこち ごちごち 堅くなる ②緊張する

こちばえ 南東の風

ごちやー ごて 古語【五体】 胴体両手足 体全体 ②背中

ごちやーぼね ごてぼね【五体骨】 体の骨 背骨 **backbone**

…ごちやいらん …ごていらん する必要無い

こちやけ 朝焼け **morning glow** 東の空が赤く染まる様子

ごちやごちや [擬態音] 入り乱れている様子 乱雑 混乱 ②もめ事 **trouble**

ごちやまぜ ごちやまぜ 混ぜ合わせる 混ぜて一緒にする

こちよぐる こちよこちよ 古語【擽る】 **gag** 擽る《京》

こちよばいか こちよわいか 古語【こそばゆし】 擽ったい

こちんまり 小さいながら纏まって

こっ こっだ こっどま こやっだ これ等 [彼ら]の卑語

…こっ …こと …ことに …ことに限る

…ごっ …ごっ …ごて …ごと 古語【如し】 …のように

こっ… 接頭語 「こっばずかしか」

ごっつ 《京》 ごっつか 近世語【ごっつ】 無骨でヤボ 頑固

ゴツカブリ【御器被り】 ゴキブリ科 油虫 **cockroach** 《京》

こっが こりが こるが これが

こっから こっかる こりから こりかる ここから

こづきやー こづけー【小使】 使用人 小遣い銭

こづく【小突く】 突つつく 虐める 少しつつ突く

コック 《オランダ語》 **kok** 西洋料理人

ごっく ごっくさま 古語【御供】 神仏への供物 御仏飯

こづくり 妊娠する 妊娠させる

こづくり 古語【小作り】 小柄 体つきが小さいこと

こっけざる こけざる 痩せこけた猿 年老いた猿

こっご【国語】 **language** 母国語

コッコウ サルナシ サルナシ科の落葉藤本 野生キウイ

こっこっ 辛抱よく努力する 忠実に働く

ごっごっ 堅く凸凹 ②石頭

ゴッコブリ〈御器被り〉 **cockroach** ゴキブリ科の昆虫 油虫

こっじゃーどーい こっじゃーどーい これではどうして

こっじゃか こりじゃか これじゃか これではない

こっじゃろう こりじゃろう これじゃろう これでしょう

こっじゃろう こりじゃろう こりがまー この子ったら
 こっじゃもね こっじゃもん これじゃないか
 ごっすん ごすん【五寸】
 こっぞ こりぞ こりばい こりばえ これだよ
 こっそらーと こっそりと 内緒に 静かに
 ごっそり〔擬態音〕 残らず 根刮ぎ そっくり 全部 **all**
 こっだー こっだ こりだ これ等は 彼らは
 ごったがえす《京》 ごったがやす 混雑する 賑わう
 こっち《京》 こっちびんた こっちべた こっちべら《京》 こちら側 手前
 こっちさね こっちさん こっちちゃん こっつあん こちらへ
 ごっちめし《京》 ごっちり ごっちん 半煮えのご飯
 こっちみーてみる こちらを向いてご覧
 ごっちやませ 混ぜ合わせる 色々なものが混じり合う《京》
 ごっちやりする 酷く疲れる
 こっちゃん こっつあん こちらへ
 こっちゃんけー こっつあんけー こちらへ来い
 こっちょう【骨頂】 **utmost** 最上 最高 **highest**《京》
 こっちんしー こっちんもん こちらの人 地元の人
 こっちんと こっちんもん こちらの物 地元の物
 ごっつ ごっつおー《京》 古語【御馳走】《梵語》 **treat** 振舞い もてなし
 ごっつおくる ごっつおける ごっつける【御馳走を受ける】
 ごっつおけた ごっつけた【御馳走受けた】 招かれた 呼ばれた
 ごっつおでござした ごっつおんなりやした 御馳走様でした
 ごっつおめく ごっつめく ご馳走が引き立つ
 ごっつんこ ごっつんご 鉢合わせ 頭がぶつかる《京》
 こっで これーで これで
 こってうし 古語【特 ことひ・こってい 負牛】 牡牛 **ox** 役牛《京》
 こっでしみゃー こっでしめー これでお仕舞い
 こってらーと 味がよく染み込んで
 こってり こってり〔擬態音〕 味などが濃厚
 こっでん こりでん これーでん これでも
 ごっとき 朝起きてすぐ 早朝 極めて早い時刻
 こっどま こっどみゃ こやっどま この子たちは 彼らは
 こっどみ こっどん この子たち 彼ら
 ごっとり 始終 **always** 頻繁に いつも 常に **every day**
 こっとる【凝る】 夢中になる 熱中している ②堅くなる
 こっば こりば こるば これば これを ②この者を
 こっば【木端】 木材の切れ端 ②甘藷を切った乾燥食品
 …こっばい …こっばえ …ことだよ 「せんこつ」
 こっばぐる こっばげる 剥げ落ちる

こっばげ 漆器など塗料が剥げ落ちたもの
 こっばずかしか 恥ずかしい 決まりが悪い
 こっばもち 煮た乾燥芋を搗き混んだ餅
 こつび【小粒】 粒が小さい
 こつびどう おごられた ひどく叱られた
 こづむ【小積む】 積上げる 重ね積む 上に載せる《日ポ》
 コップ 《オランダ語》**kop** ガラスの容器 **cup**
 こづらにつか こづらんにつか 古語【小面憎し】 憎らしい
 こつんこ こつんこ 頭がぶつかる《京》
 …こて ことにゃ …ことには 「せじゃこて」しなことには
 ごて ごてー 古語【五体】 胴体両手両足 体全体 ②背中
 ごて ごてどん【御亭】 亭主 主人 **husband**
 …ごて 古語【如し】 …の如く …と共に 「袋ごとやれ」
 …ごていらん …する必要無い 「来いごていらん」
 …ごていろに …する必要無いのに 「呉れごていらん」
 …ごてにゃ …如くには …のようには
 こてんこてん《京》 こてんぱー こてんぱん 散々 徹底的
 …ごと …如くに …のように
 ことかかん 古語【ことかかぬ】 充足する 間に合う
 ことかき ことかぎ 古語【事欠く】 不自由する
 ごとく 古語【五徳】 鉄瓶を乗せる三脚の鉄輪《京》
 ことごと ことごと 古語【事毎】 度々 **often** 事ある度に
 ことたる 古語【事足る】 満足する 不自由しない
 ことつくる【言伝】 依託する 託する《日ポ》
 ことつけ ことづけ 古語【託け 言付け】 言伝 伝言 ②託品 《日ポ・京》
 ことっともせん ごとっともせん 物音一つしない
 こととしでゃーじゃ 事と次第では
 ことばい ことばえ 大事だぞ 大変だぞ
 ことぼし〈小灯火〉 旧式の携帯用照明器具 提灯
 ことまー ことみゃー 子供は 「子どもー居らん」
 ことみ ことん【子供】 児童 童子 **child**
 ことむつかしか 古語【ことむづかし】 事態が面倒である
 ことめー ことんに 子供に 「子どもー見すんな」
 こともし〈子供衆〉 子供たち
 ことやかましか 物事に拘わってとやかく言う
 ことよせて 事寄せて 託けて 口実に
 ことらん 堪えない ②影響しない
 ことり【小取り】 小使い 小間使い 助手 **assistant** ②堅実な稼ぎ
 ことわけ【事訳】 お詫び **apology** 弁解 ②筋道《京》
 ことわる【断る】 詫びる 謝罪する

こどんがごつ こどんがごて 子どものように
 こどんがころ こどんがとき 子供の頃
 こどんがと こどんがつ 子供の持ち物
 こないだ《京》 こんまえ【この間】 この前 先日 **the other day**
 こなごな【粉々】〔擬態音〕 粉微塵に 極く小さく
 こなさせん 触れさせない 扱わせない
 こなさん 古語【熟さん】 熟さない 処理できない
 こなしくやす 動かしたり触ったりして壊してしまう
こなす 訓練する しごく 苛める 弄る **grobe** ②思い通りに扱う
 こなす 古語【熟す】 熟成する 処理する ②消化《京》
 こなすな 弄るな 触れるな ②動かすな 操るな
 こなるる 消化する 円満になる 円熟する
 こなん こにゃん こんならん こんばん 来なければならない
 こにゃーて こねーて 鍛練して ②弄って
 こぬる【捏ねる】 **knead mould** 粉を練る
 ごぬる ごねる《京》 反対して困らす 反抗する 苦情を言う
 こねくりまわす よく練る 掻き混ぜる ②反論する
 こねくる【練る】 **knead** 粉を練る ②無理を言う
 こねくるわしか 事喧しい 問題を複雑にする
 こねつな 小生意気な 小癩な《牛深》
 ごねどく 問題解決を遅らせて利をむさぼる
 このよん このように こんなに
 このわた 魚貝類の内蔵 「鮑ノこのわた」
 このんノならん 思うようにならない 間に合わない
 こば【木場】 山間の平地になった貯木場 山間の集落 ②開墾地
 こばしり【小走り】 小間使い 使用人 ②走り気味に急ぐ
 こばっちーた こびっちーた こびり付いた
 こばっつく こびっつく こびり付く 焦げつく 染み付く
 こばな【小鼻】 両目の間 鼻の上部
 こばらんきったつ 小癩だ 少し腹が立つ
 こばらんすいた 少し腹が減った
 こびきどん【木挽き】 大木を大鋸で製材する労務者
 こひっどき【小昼時】 午前十時頃
 こびゃー こべー【小蠅】 ハエ科の昆虫
 こびり こひる こびる【小昼】 小休止のお茶や間食 おやつ
 こびる 古語【媚ぶ】 媚びる 機嫌をとる 阿る 諂う
 こぶ 蜘蛛 **spider** クモ目に属する節足動物《日ポ》
 こぶ【昆布】 コンブ科の海草
 ごふじょ【御不浄】 便所 汚れている所
 こぶしる こぶる こぼしる 嚙る 少しずつ削って食べる《京》

こぶんす【蜘蛛の巣】 こぶんやね【蜘蛛の脂】 蜘蛛の糸
 こべーた こべた 古語【零す】 毀れた 漏れた 溢れ出た ②ぼやいた
 こぼしつらかす あちらこちらに零す
 こぼしる 嚙^{かじ}る 少しずつ削って食べる《京》
 こぼるる 古語【零る】 零れる overflow《日ポ》
 ごほんばし〈五本箸〉 ②手掴み
 こぼんのう【子煩悩】 我が子を特別に可愛がる
 こまーか こまか こまんか 古語【細か】 小さい 緻密 綿密 けち
 ②損得を問題にする
 こまかつが こまかとん こまんかとん 小さいのが
 こまかつがよか こまんかつがよか 小さいのが良い
 こまかとき こまんかとき 小さい時 幼少の頃
 こまかもん こま^{こまごと}かもん 小児 幼児 子供 **child**
 こまごつ 古語【細事】 取るに足りないこと 些細なこと
 こまごついう こまごと 些細なことをくどく言う《日ポ》
 こまさー こみゃー こめー【細かい】 繊細だ 小さい
 こましか 些細なことに拘る けち ②損得を問題にする
 こましゃくれ 大人びた子供 小生意気《京》
 こまじょうけ 古語【筥^{そうげ} 箒^{そうげ}筒】 小型の竹編み箒 **basket**
 こまっとらん こまらん 困らない 不自由しない
 こまむる こまめる 細かくする 小さくする
 こまめ こまめーか こまめか 真面目に働く ②気が利く
 こまめろ 小さくしろ ②細くしろ ③砕け
 こまりはつる 困り果てる 大層困る
 こまりもん 困ったものだ 迷惑もの
 こまんか こまんちか こまんちよか 古語【細か】 些事 小さい **small**
 ごまんとある【五萬】 数多くある 非常に多い
 こみいっとる【込み入る】 複雑に入り組んでいる
 ごみごみ 混雑 散乱 煩雑
 ごみゃー ごめー ごんみゃー ごんめー【五枚】
 こみゃーもん こめーもん 小さいものだ ②けちだ
 ゴム 《オランダ語》**gom** 護謨
 こむらがえり 古語【腓^{こむら} がえり】 腓 **calf** 足のふくらはぎの痙攣
 ごめんくだっせ ごめんなっせ 古語【御免】 御免下さい
 こもーい こもーして こもーて こもして 小さくて
 こもーげん こもーに こもに【細かく】 小さめに
 こもーこもー こもこも 細かく 小さく 小分けして
 こもーなった こもなった 小さくなった 細くなった
 こもーにゃーて こもにゃーて 細かくして ②両替して
 こもーり こもい 《牛深》 こもり【子守】 **nursing**

こもかぶり〈薦被り〉 薦で包んだ酒樽 ②乞食
 ごもく《日ポ・京》 ごもくぞ 古語【芥 塵】 塵埃 **dust**
 ごもくめし【五目飯】 混ぜご飯
 こもげた【薦桁】 薦編み機の横木
 こもち〈子持ち〉 産婦 子持ち女 子どもを生んだ母親
 こもつ〈小物〉 小さめに 少量 薄目に
 ごや 祭りの前夜祭
 こやし【肥】 **manure** 肥料 糞尿 植物の養分
 こやつ 古語【此奴】 [この人]の卑語
 こやつあー こらー こりゃー これは この者は(卑語)
 こやつだ こやつだ 古語【此奴】[この人等]の卑語
 こやつば [この人を]の卑語 此奴を
こやらしか こやらしからず 心根が優しい
 こヤンそら 小屋の二階 天井裏 屋根裏
 こゆる 古語【肥ゆ】 体が肥満になる ②良さが分かる
 こゆる 古語【越ゆ】 通り過ぎる 跳び越す ②経過する
 こゆんな 超えるな 越すな
 ごら 頭 **head**
 こら こらー こりゃー 目下の者に呼びかける掛け声 「おい」
 こらーい【来い】 来なさい お出で
 こらいた こらった [来た]の俗語
 こらいたじゃっか こらいたもね 来られたじゃないか
 こらいとかー 来るのか《牛深》
 こらえきらん こらえられん 堪えられない 我慢できない
 こらえじょうご こらえじょうね【堪え性根】 忍耐 我慢 **patience**
 こらえてくれ こらえっくれ 許してください ご免なさい
 こらえん 堪えない 我慢しない《日ポ・京》
こらした お出でになった いらっしゃった
 こらしたっどかい こらしたろかい 「来ただろうか」の敬語
 こらす こらる お出でになる いらっしゃる 「来る」の敬語
 こらすどうかにゃ こらすりーろ こらっしーろ
 いらっしゃるだろうか 「来るだろうか」の敬語
 こらすみゃー 「来ないだろう」の敬語
 こらっさんどだ お出でにならないでしょう
 こらっさんとん こられんがー こられんとん お出でにならないが
 「来ないが」の敬語
 こらっさんとん こられんがー こられんとん お出でにならないが
 こらっど こらっどもん 来るでしょう
 こらっせば おいでになれば いらっしゃれば
 こらっそうば お出でになるようであれば

こらどーし こりゃどーし これはどうしたことか 何と云うことか
 こらゆる【堪える】bear 忪める 我慢する 耐える 凌ぐ
 こらりーろ 来るだろうか
 こらりゅうかい こらりゅうけ こらりゅうに 来れる筈がない
 こらりゅうバけー こらるんなろけー 来れたらお出で
 こらる 「来る」の敬語 いらっしゃる
 こらるる 来れる 来ることができる
 こらるりーろ 来ることができるだろうか
 こられやした お出でになりました いらっしゃいました
 こられやすど 参ると思えます いらっしゃるでしょう
 こられらっさん お出でになれない
 こられん 来ない 来られない 来ません
 こられんちゃん こられんとじゃん 来られないのだよ
 こられんどだ 来られないでしょう 来ないでしょう
 こられんとん お出でにならないが 来ないが
 こり こる これ 此奴(卑語) この者 この物
 ごり【澱^{おり}】 沈殿物
 こりがさなー これがさねー これがですよ これが問題
 こりがまあ こ奴め これといたら
 こりがよさー こんノよさー これは良いな
 こりから こりかり こりかる こるかる これから
 こりからさき こりかつさき こるかつさき これから先
 こりきゃー こりけー …な …や これか これなのか
 こりぎり こるぎり【これ限り】 今度だけ
 こりこり これだ これに限る
 こりこり ごりごり【痼^{じこ}り】 筋肉のこりかたまり リンパ節
 こりごり こりはてた【懲り果てた】 ひどく懲りた
 こりしゃかあれば これしゃかあれば これさえあれば
 こりじゃろう こりそうにある これらしい
 こりぞ こりばい こりばえ これだよ
 こりのそりの これとかそれとか これやそれが
 こりば こるば これば これを ②この者を
 こりばって こりばってん こるばって これだけど
 こりも こるも これん これも
 こりゃ こりゃこりゃ 目下の者に呼びかけることば 「おい」
 こりゃー これは この者は《京》
 こりゃどーし これはどうしたことか 何と云うことか
 こりらん こりん これん 懲りない 諦めない
 コルク 《オランダ語》kurk コルク櫛^{カシ}の組織 瓶の栓 cork
 こるもん こいもん《苓北》 香り物 香こ 沢庵

ころる【懲りる】 ひどい目に遭って二度としたくない
 これ これ一 [この人] の俗語 この者 この物 これに
 これさいわい 都合の良いことに
 これしこだ これしこだま (僅か)これ位は
 これた【懲りた】 ひどい目に遭った
 これはこれは 古語【これはこれは】 これはありがとう 感謝のことば
 コレラ 《オランダ語》 cholera 伝染病
 ころあい 古語【頃合ひ】 適当な時期 潮時 chance
 ころ一だ ころだ 転倒した ②改宗した ③身を許した
 ころ一どる 転倒している 横たわっている
 ごろぐぞ ごろぶぞ 後頭部
 ごろごつな 全部 the whole 《富岡》
 ごろごろさま【雷】 thunder (事象敬語)《京》
 ごろごろ 何もしないで寝転んでいる様 ②ざらにある 珍しくない
 ころころ 肥っている ②転びそう
 ごろっ ごろっと《京》 ごろり 全部 all ひとまとめに
 ころっと《京》 全く quite すっかり うっかり「ころっと忘れとった」
 ころばかす ころびかす ころぶかす 転ばす ②寝所へ誘う
 ころばきゃーて ころばけーて 転ばして
 ころびなっせ 横になってお寛ぎ下さい
 ころり 急死 即死
 ごろんごろん 寝そべる ②退屈している
 ころンよか【頃合】 頃合いがよい 形状がよい
 こわい こわいい 古語【強飯】 米や糯を蒸したご飯
 こわか【強い】 hard 硬い(石) 固い(地盤) 堅い(材木)
 こわか こゑえ こゑや【恐い 怖い】 恐ろしい 怖ろしい
 こわだか こわだっか 古語【声高】 loud voice 大きな声
 こわばる こわる 古語【強張る】 硬直する 固まる
 こわもて 威圧した態度
 こん 古語【来ぬ】 こんかった こんじゃった 来なかった
 こん 古語【献】 酒杯や魚を数える単位
 こん… この… ここの… この物の…
 こんあがり こんあげ 近日中に 近いうちに
 こんいきー この機会に この折に 今の内に
 こんか 古語【粉糠】 米の糠 玄米の粕
 こんか …かい …かなー …かのー …かん …なー 来ませんか
 こんがー こんぞ こんとん 来ないが
 こんかあめ【粉糠雨】 霧雨 misty rain 小雨 mizzle
 こんかった こんじゃった こんだっか こんやった 来なかった
 こんかな こんかなん 来ませんか

こんがまし 来ない方が良く
 こんかもしれん こんかんしれん 来ないかも知れない
 こんきゃー …けー …なー …ねー …やー 来ないか
 こんくちにゃー この節には この際に
 こんくらしゃー こんくらしえー この暗いのに 暗さに
 こんくりゃ こんくれー こんくんにゃ これ位
 こんくりゃだ こんくれーだ これ位なら これしこ
 こんげ こんげん こんなに こういう具合に
 こんけつ【拳骨】鉄拳《御領》
 こんごら こんごりゃ この頃は
 こんごり こんごれ こんごろ この頃 **nowadays** 最近 今
 こんころもち【心持ち】ほんの少々 少しだけ
 こんこん 決して来ない [来ない]を協調した言い方
 こんごんノこどもや この頃の子供は
 こんさいく この細工 工夫がない企み
こんさむしゃー こんさむせー この寒いのに
 こんし【此の衆】この人たち
 こんしえしけー こんせしきゃー この忙しさに
 こんじぶん【此の時分】この時節 この時刻に
 こんじゃっかい こんじゃっきゃ こんじゃっけ こんもね 来ないじゃないか
 こんじゃった こんだった こんやった 来なかった
 こんしゃん お嬢ちゃん **daughter**
 こんじょ【この女】この娘 この児
 こんじょうもん【根性者】強情者 信念の強い人
 こんじょんくさっとる 古語【根性腐り】《梵語》性根が悪い
 こんじょんわるか【性根が悪い】性悪 意地悪《京》
 こんせんじゃん 来ないからですよ
 こんた こんたじょう 古語【此方】この人(二人称代名詞)《京》
 こんだ《京》 こんだー こんたびゃー 今度は この度は
 こんたー こんぞー こんべー こんもね 来ないじゃないか
 こんたし こんたたち【此方衆】あなた方 君たち
 こんたび こんつぎ 今度 次回 この度 **this time**
 こんだまぜ 一緒に混ぜ合わせる 入り混じり
 こんちあろきゃー こんちあろけー 来ない訳にはいかない
 こんちきしょう 古語【畜生】罵ることば ②自戒のことば
 こんちなー こんちねー こんちやー 来ないのですか
 こんちやかー こんちやろう こんとばい 来ないようだ
 こんちやが こんちやつとん 来ないが
 こんちやもね こんちやもん こんちゃん 来ないのなもの
 こんちやよか こんちやでん… こんてちや… 来なくてよい

こんちゃろう こんどう 来ないのでしょ
こんちゃろかい こんどかい 来ないのだろうか
こんつむる〈根詰める〉 根気よく働く 熱中する
こんつれ 古語【連れ】 この種類 **kind** ②関連 仲間 **companion**
こんて この手 この手段 ②この型式 ③手法 **technique**
「こんてんとんとんと捕れんとん」
こんてー こんとこれ こんとに 来ないのに
こんと こんとが こんとさい こんとじゃん こんとぞ
こんぞ こんとばえ こんとびゃー こんとべ 来ないのだ
こんど こんどだ こんどもん こんどわい 来ないだろうよ
こんとう こんとかい こんときゃ こんとけ 来ないのかい
こんどかい こんどかにゃ こんどかね 来ないだろうか
こんとじゃが こんとん 来ないのだが
こんどもん 来ないでしょう ②来ませんか
こんどる 混雑している 複雑になっている
こんなー 来ませんか ②来ませんか
こんなーり こんなり《京》 このままで
こんなれ こんなん こんまり こんまれ この人
こんにゃ【今夜】 **this night** 今晚 **tonight**
こんぬくしえー こんぬくしゃー この暑いのに
こんのあんのそんの これとかあれとかそれとか
こんぼ こんぼぞ こんぼね 来いよ 来ないことには
こんばい こんばえ 来ないぞ 来ないかも知れない
コンパス 《オランダ語》 **kompas** 羅針盤 **compass**
こんぼでけん こんぼどい こんぼならん 来ない訳にはいかない
こんばん 来なければならぬ 是非来よう
こんばんた (ご苦労だけど)来てくれよ
こんひよりー 古語【日和】 この天候に この悪天候に
ごんぶり (水が)満杯になっている様子
コンペート 《ポルトガル語》 **confeito** 砂糖菓子
こんぼ 手まり《有明》
ごんぼ ごんぼう【牛蒡】 **burdock**《京》
こんまれ この人
こんまわり この折 最近 近頃 **lately**
こんもね 来ないではないか
こんもり 丸く盛り上がっている ②一カ所に繁茂している
こんもん 来ないよ 来ない筈だ
こんもん この者 この人《高浜》
こんやさにゃ こんやさね 今夜辺り 今夜にでも
こんやこんや こんやだこんや 今夜、来ませんか

こんわり こんわる こんわれ この人

[トップページへ戻る](#)